

# 令和7年（2025年）度 学校経営計画（概要版）

八王子市立松枝小学校 校長 萩原幸枝

## 東京都及び八王子市の教育目標

### 学習指導要領

東京都教育ビジョン  
（第5次）

#### 【東京都教育委員会 教育目標】

- 互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識のある人間
- 社会の一員として、社会に貢献しようとする人間
- 自ら学び考え行動する、個性と想像力豊かな人間

市教育振興基本計画  
ビジョン八王子の教育

#### 【八王子市教育委員会 教育目標】

- 「あられる元気」…心身ともに健康で、生き生きとした人
- 「かがやく心」…自ら学び考え、知性と感性を高めようとする人
- 「仲間とともに」…互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識のある人
- 「はばだけ未来へ」…積極的に自分を高め、社会の向上に貢献しようとする人

## 学校教育目標（目指す児童像）

人間尊重の精神を培い、一人一人の個性や能力を伸ばし、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成を目指し、次のように児童像を定める。

- ◎ まなぶ子（知）…自ら学び、夢にむかって未来を切り開く（重点）
- つよい子（体）…全力で取り組み、運動に親しむ
- えがおの子（徳）…互いを尊重し合う心情を育成する

## 学校経営の基本理念

- 地域運営学校として、地域から愛される学校づくりを推進していくために、学校や保護者、地域と一緒に教育活動を展開し、子に「生きる力」を育成する。
- 義務教育9年間を視野に入れて、知・徳・体の基礎的基本的な指導を行い、子供の品格と教養を育み、地元を誇りもち、地域社会に貢献できる人間としての基礎を培う。

## 目指す教師像

### 「常に子供ありき」

- ◇自己の能力を高めるために、研修と修養に励み、組織の一員として貢献できる教職員
  - ・「授業」で勝負できる教師（授業のプロ）
  - \*全ての教科において「主体的・対話的で深い学び」に取り組み、思考力・判断力・表現力の育成に重点をおいた授業改善を図る
  - ・学力調査、授業アンケートを分析、指導の工夫改善を図る
- ◇子供に愛情を注ぎ、厳しさも温かさをもった指導ができ、明るく心身に健康な教職員
  - ・児童理解の専門性を磨き、個に応じた指導を可能に（特別支援教育の更なる充実）
  - ・一人一人の児童に寄り添い、肯定的な児童理解に努める
  - ・学習環境の整備
  - ・保護者の願いを受け止め、信頼関係を高める
- ◇互いの能力を高める指導や育成ができる教職員
  - ・OJTを取り入れた研修の日常化
  - ・サービスの厳正
  - ・礼節、品格

### 【今年度のバージョンアップ】

- ・全教員の授業力の向上（松枝小スタンダードの徹底9割以上）
- ・算数科における6年間の系統的な指導による言語能力の育成
- ・体力の向上と運動の日常化
- ・いじめを許さない学校づくり（肯定的評価9割以上）
- ・社会参画意識の醸成と社会貢献力の育成（肯定的評価8割以上）
- ・一人一人の可能性を応援する指導の充実（肯定的評価8割以上）

## 目指す学校像

### 元気・笑顔で

### 安心して過ごせる学校

#### 【3感のある学校】

- ・子供が所属感・存在感・充実感を味わい、笑顔があふれ、安心感をもって過ごせる学校

#### 【共育】

- ・学校や保護者、地域が一体となり、子供と一緒に育てる質の高い教育活動が展開される学校

#### 【文武両道】

- ・子供と教職員が共に学習や運動をすることで心身に健康な学校

## 学校経営の基本方針

### 《 教員の授業力と子供の学力の向上を図るために 》 重点目標

- ◇学習規律の定着（松枝小スタンダードの徹底9割以上）
- ◇校内OJTで教員同士の授業公開と参観を積極的に行う。（年3回以上授業公開、授業観察による指導、OJT研修30回以上）
- ◇主体的・対話的で深い学びに向けた授業改善
  - ・目指す児童像を明確にし、校内授業研究（年4回）で言語活動の系統性を確立する。
  - ・課題学習を意識した授業展開（全教科）（小教研や指導教諭の授業参観の奨励）
- ◇基礎的・基本的な学力の定着
  - ・「分かる・できる」授業づくりでICTの活用（各学級年間100回）（保護者・児童アンケート9割5分以上）
  - ・繰り返し学習の充実（はちおうじっ子ミニマムやドリル型学習コンテンツの活用、朝学習「松枝タイム」や学期末の補習等）
- ◇家庭学習習慣の定着
  - ・毎学期家庭学習WEEKの設定、音読、計算や漢字のドリル学習、宿題は学年×10分以上を基本とする自主的な学習（7割5分以上）
- ◇外国語活動・外国語の充実（イングリッシュ・キャラバンや時間講師の活用）
- ◇読書のまち八王子の推進（学校司書や学校図書館、やまゆり館の活用、読書週間、読書ボランティア、蔵書整備）
- ◇地域に学ぶ機会の拡充（ふるさと学習室での郷土学習、唐松明生会、高齢者あんしん相談センター、昔遊び、生き物見つけ、そろばん等）

### 《 心身ともに健やかさ 》

- ◇体力向上の取組
  - ・体力調査を実施・分析し、必要な領域を日々の授業で重点指導する。
  - ・体力向上週間（大縄、短縄、持久走）
- ◇オリンピック・パラリンピック教育の取組（世界陸上観戦）
- ◇SNSの適切な使い方を身に付けさせる
  - ・SNSルール、メディアコントロール、SOSの出し方
- ◇そうじの仕方スタンダードの徹底（後片付けの励行）
- ◇食育の推進（給食指導、食育便り、お昼の放送による食育、アレルギー研修）
- ◇学校保健委員会で健康に関する活動を行う。

### 《 豊かな心を育むために 》

- ◇どの子にも居場所があり、温かな学級経営
  - ・子供の言動をしっかり見て児童理解に努める、子供との信頼関係、いじめ・差別・偏見は絶対に許さない等学年で統一、Q-UやSC面談の実施
- ◇挨拶の習慣の定着
  - ・毎朝、校門や昇降口で教員と挨拶を行うことで、挨拶の習慣を図る。
  - ・毎学期、児童会による挨拶運動
- ◇「生命の尊さ」を重点として、道徳教育の充実
  - ・道徳科の「考え・議論」する授業づくり（各学級年間35回）（道徳授業地区公開講座）
- ◇「松枝小学校いじめ防止基本方針」に則ったいじめ防止
  - ・毎週1回学校いじめ対策委員会の実施
  - ・「ピンクシャツデー」
  - ・ふれあい月間にハートフルタイムの実施（6・11・2月）
  - ・「子ども見守りシート」「八王子市いのちの大切さを共に考える日」の取組
- ◇一人ひとりのニーズに応じた教育の推進
  - ・不登校児童への支援（家庭の支援ニーズの把握・共有、別室指導員の配置）
  - ・特別支援教育の充実（特別支援教室の整備、校内委員会の実施、特別支援研修会の実施、特別支援コーディネーターや特別支援教室専門員、SSW、関係機関との連携）
- ◇「松枝小2020レガシー」と人権教育の充実
  - ・人権教育プログラムの活用、総合的な学習の時間「共に生きる」
- ◇異学年交流を通じた思いやりの心の育成
  - ・縦割り班活動を年間11回設定し、お互いを思いやる心を育てる。
  - ・縦割り給食2回
  - ・高学年児童に自主的・自治的な態度を、低・中学年児童には協力する力を養う。
- ◇児童の自主性を活かした特別活動の充実
  - ・自己実現、社会参画、合意形成の力を養う（1年生を迎える会、6年生を送る会、学芸会、子どもまつり等、クラブ活動・委員会活動での振り返り）
- ◇危機回避能力を高める指導の充実
  - ・安全教育の推進（交通安全、自転車安全教室、セーフティ教室）
  - ・防災・減災教育の推進（避難訓練、不審者対応や地震車体験、地域防災訓練）
- ◇キャリア教育の推進（体験的な活動・奉仕活動として、いもほり、カイコを育てる、福祉体験、米づくり、SDGs、ユニセフ募金等）

### 《 保護者・地域と共に歩むために 》

- ◇保護者とのコミュニケーション
  - ・情報発信（Home&School、お便り、ホームページの活用（ホームページは2週に1回更新））
  - ・教育相談（スクールカウンセラー）の積極的な活用
  - ・学校評価の実施、行事ごとの保護者アンケート
  - ・家庭や地域の教育力の活用 教育ボランティアの整備（保護者・地域・学生等）
- ◇学校運営協議会の充実
  - ・放課後の居場所づくり（週5日実施、長期休業期間中の実施）
  - ・地域防災訓練の実施
  - ・学習支援（年1回漢字・算数検定、毎日、放課後子ども教室で家庭教師の実施）
  - ・おむすび大作戦（週1回金曜日）
  - ・道徳授業地区公開講座での講演会の実施
- ◇保幼小連携の推進（スムーズな接続）
  - ・近隣の保育園の先生による読み聞かせ（通年）
  - ・教職員の交流と情報の共有を図る。（3学期）
  - ・次年度の入学予定の園児を招いて交流を行う。（3学期に中野幼稚園、からまつ保育園）

### 《 小中一貫教育に向けて 》

- ◇小中一貫教育の推進（川口中・松枝小・川口小・上川口小・美山小）
  - ・年3回の授業参観と情報共有
  - ・部活動体験
  - ・川中合唱祭りハーサルの鑑賞
  - ・学力定着プロジェクトチームでの課題分析と手立ての検討
  - ・生活指導では「みそあじは」、川中SNSルールの取組
  - ・はちおうじっ子サミットの推進